平成２７年度　事務事業評価シート

章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	1	生涯にわたって学び続ける社会をつくる
施策	I	市民の主体的な学習の推進
目標		生涯にわたって学び続ける社会をつくるため、市民の主体的な学習を推進する。

	指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27	目標値 H27
指標①	生涯学習人材バンク登録者数	団体	262	344	344	343	345	346	236		350
指標②	図書年間貸出冊数	冊	200,487	241,869	241,184	242,016	236,070	234,993	227,228		230,000

施策コード	施策の基本的な方向性	主要な施策	具体的な内容
1-①	1　生涯学習活動の促進	①　ライフステージ（生涯各期）に対応した多様な学習機会の充実	・家庭や学校、地域社会、行政機関、民間団体等の連携、融合を図り、多様な学習機会を充実します。 ・いつでも、どこでも、誰でも学べる各種の通信教育や映像を利用した生涯学習活動を促します。 ・市民の生涯学習活動の動向などの把握に努めます。 ・国際化や情報化、環境、男女平等参画など社会の変化に応じた生涯学習活動を進めます。
1-②	1　生涯学習活動の促進	②　主体的な生涯学習活動の充実	・市民が自発的かつ継続的に生涯学習活動を行えるよう、様々な分野の情報の提供を進めます。 ・民間生涯学習事業者の柔軟な発想による多様で創意あふれる生涯学習機会の提供を促進します。 ・ボランティア活動を促進するための取組を進めます。
1-③	1　生涯学習活動の促進	③　生涯学習情報の提供と充実	・広報紙やIT（情報通信技術）機器の利用（ホームページ、メールなど）や報道機関の協力により、生涯学習に関する情報提供に努めるとともに、内容の充実に努めます。 ・生涯学習情報のデータベース化やネットワーク化を進めます。
2-①	2　生涯学習環境の充実	①　生涯学習の場の確保と充実	・誰もが支障なく利用できる生涯学習施設のバリアフリー化を進めます。 ・老朽化した生涯学習施設の整備に努めます。 ・生涯学習の成果などを発表し、お互いに学びあえる場づくりに努めます。 ・生涯学習の目標や意欲の向上を図るため、レベルの高い文化作品や芸術の鑑賞をする機会を設けます。
2-②	2　生涯学習環境の充実	②　生涯学習指導者（学習支援者）の育成と確保	・豊富な知識や経験、技能を持つ高齢者や、芸術やスポーツなどで活躍している市民など幅広い分野からの人材の発掘に努めるとともに、人材情報の提供に努めます。 ・生涯学習指導者の資質の向上や研修などを図ります。 ・生涯学習関連団体やグループ、サークルなどにおける指導者の養成に努めます。
2-③	2　生涯学習環境の充実	③　図書館機能の充実	・他の図書館や民間団体などと連携・協力して図書館のあり方を検討します。 ・図書館ボランティアの育成に努めるとともに、活動する場の提供に努めます。 ・利用者の多様化に対応した図書情報の提供に努めます。 ・情報機器を活用した図書検索や貸出・予約、他図書館とのネットワークの構築など情報化に対応した図書館機能を継続して整備します。 ・図書館職員の自己啓発や職場が研修に努めます。 ・市民個人が高額で収集困難な図書や資料の充実に努めます。 ・文字・活字文化の振興を図るため、文字・活字文化に係る事業の展開に努めます。 ・子ども読書活動推進計画に基づき、子どもを対象にした読み聞かせの会を継続するとともに、学校や団体との連携を図り、子どもが読書に親しむ事業の展開に努めます。 ・学校図書館で購入する図書資料の選定などに協力するとともに、司書教諭との相談や図書に関する研修などの情報の提供に努めます。 ・情報が交流する場として、多くの市民に親しみをもたれるような機能の充実に努めます。

Plan ・ Do

事業概要

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等
1	1-①	市民生涯学習推進講座（家庭教育学級）	教育委員会	社会教育G	S41	－	ソフト	一般会計	園児や児童を持つ保護者が、子育てに関する教養を深めることにより、家庭における教育力を高めることを目的とする。	H25	園児や児童をもつ保護者	幼稚園・小学校、保護者の連携による各学級の学習会のほか、講演会（全体学習会）、作品展を行った。 【学級数】12学級（小学校８学級、幼稚園４学級） 【家庭教育学級講演会】２回　参加者計55名 【作品展】場所：登別市民会館　出品者83名	－
										H26	上記のとおり	上記のとおり 【学級数】12学級（小学校８学級、幼稚園４学級） 【家庭教育学級講演会】２回　参加者計60名 【作品展】場所：登別市民会館　54作品	－
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	－
		51111003											
2	1-①	市民生涯学習推進講座（市民マイプラン講座）	教育委員会	社会教育G	H3	－	ソフト	一般会計	市内の団体が自主的に行う学習会に対し、講師を派遣することにより、市民の学習意欲を喚起し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	H25	市民団体、サークル	グループ・サークルが自主的に企画し、複数人規模で行う学習会等の活動に対し、講師料（5,000円）を支援する。 【利用団体】：14団体 【講座内容】：炊き出し訓練、おりがみ講座、男の料理教室等	市民マイプラン講座実施要綱
										H26	上記のとおり	上記のとおり 【利用団体】：26団体 【講座内容】：スポーツ吹矢、デッサン学習講座、口から学ぶアンチエージング講演会等	上記のとおり
										H27	上記のとおり	市内の団体が、自主的に行う学習会に対し講師（講師謝金5,000円）を派遣することにより、生涯学習の推進を図る。 実施中	市民マイプラン講座事業実施要綱
		51111004											

事業の成果、目標

NO	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標
1	学習会開催数	回	46	45	48	48	48	48
	参加者	人	942	1,291	1,300	1,300	1,300	1,300
2	実施講座数	回	14	26	30	30	30	30
	－	－	－	－	－	－	－	－

各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】

NO	名称	H25 決算	H26 決算	H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案
1	国庫支出金						
	道支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	234	300	369	364	364	364
	合　計	234	300	369	364	364	364
2	国庫支出金						
	道支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	70	130	150	150	150	150
	合　計	70	130	150	150	150	150

Check

NO	第2期基本計画第3次実施計画期間中（H24～H27）における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）
1	H25 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	小学校・幼稚園の各学級が企画を進める際の方法などについての問い合わせがあるため、マニュアルの改編を実施するとともに、全体学習会の機会と内容を充実し、家庭教育に関する知識の深化を図れるよう継続して取り組んでいくことが相当である。
	H26	上記のとおり		
	H27	各学級の運営マニュアルを改編し、新たに学校等ごとに説明を行った。また全体学習会の機会の充実を図る。		
2	H25 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	事業周知を図ることで、利用団体が増加し、自主的な学習の支援を図ることができた。また、利用可能団体が不明確であるため、要綱の改正を行い、事業の整理を行った。生涯学習の推進を図るため、継続して取り組んでいくことが相当である。
	H26	広報・ポスター等での事業周知を図るとともに、事業に対する利用者へのアンケートを実施した。		
	H27	事業の整理を図るため、平成27年4月に要綱を改正した。 広報等での市民への周知を定期的に実施する。		

Action

NO	今後の事業の方向性【H28以降】
1	家庭教育は今後も重要な分野であり、保護者等への理解を図り、また各機関の講師派遣制度を利用して、全体学習会について内容の充実を図っていくなど、事業内容の検討を行いながら、今後も継続的に実施していく。
2	要綱改正を行い、事業の周知を定期的に図っていくことにより、今後も市民の学習意欲の喚起を行い、生涯学習の推進を図っていく。

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do																Check			Action
									事業概要				事業の成果、目標								各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】								第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H27)における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	今後の事業の方向性【H28以降】
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称		H25 決算	H26 決算	H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案				
3	1-①	市民生涯学習推進講座（登別ときめき大学）	教育委員会	社会教育G	H23	―	ソフト	一般会計	社会、経済、自然、歴史、文化など多分野を学ぶことにより、それぞれの知識の充実とともにまちづくりを担う人材を育成することを目的とする。	H25	登別ときめき大学受講者	事務局主催の基礎コースと他団体主催の連携コースで、それぞれ講座を行った。 【基礎コース】8回 胆振の自然環境、渡り鳥、社会見学（西胆振の歴史建築）、岩手県陸前高田市への復興支援とこれから等 【連携コース】87講座登録 ウォーキング講習会、郷土資料館特別展、縄文講演会等	―	受講者数（基礎コース年間）	人	252	264	300	300	300	300	国庫支出金								H25以前	平成23年度より、ときめき大学と婦人短期大学を統合し、年齢・性別を問わない市民大学となった。また、市内で実施される講座を連携コースに登録することで、より幅広く市民に学ぶ場を提供できた。受講状況の事務局管理から受講者による自主管理となった。	維持	受講者の増加を図るため、講座内容を運営委員とともに決め、手帳のデザインを工夫するなど、より充実した講座の企画を実施した。 今後も生涯学習の推進を図るため、継続して取り組んでいくことが必要である。	今後も、受講者の増加を図り、人材の育成を進めていくため、講座内容の充実を運営委員とともに進めていく。
																				道支出金														
										H26	上記のとおり	上記のとおり 【基礎コース】「廃船の解体とは」など8回 【連携コース】 84講座登録 初心者英会話教室、きずなシンポジウム、古文書教室他	―							地方債								H26	地域資源を表紙に掲載した学習手帳を新たに作成し、学習会への参加意欲の向上を図った。			
														学習回数（基礎コース年間）	回	8	8	8	8	8	8	その他	登別ときめき大学参加負担金	98	89	100	90	90	90				
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中 【基礎コース】「クジラの楽園に生きる」など9回予定 【連携コース】現在80講座登録 登別市・白石市歴史講演会、社会福祉大会、英会話教室他	―							一般財源		175	148	305	285	285	285				
		51111008																		合 計		273	237	405	375	375	375	H27	連携コースの更なる充実を図るため、新規事業の登録増加を図る。			
4	1-③	婦人研修の家管理事業	教育委員会	社会教育G	S52	―	ソフト	一般会計	婦人の生活文化や教養の向上を図ることにより、地域における婦人間の連携を深めることを目的とする。	H25	婦人研修の家利用者	市内８箇所の婦人研修の家の運営管理及び老朽化した箇所の補修を行った。 【指定管理者】：各町内会（平成23～27年度） 【補修内容】 ：柏木婦人研修の家　外壁・屋根塗装	登別市婦人研修の家条例、登別市婦人研修の家条例施行規則	婦人研修の家利用者数	人	19,372	19,081	20,000	20,000	20,000	20,000	国庫支出金								H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	改善	コミュニティ施設として、地域のイベントや公共活動を行ううえでも、町内会の活動拠点として必要な施設であることから、老朽化した箇所の修繕を内容を精査しながら実施していく。 また、老朽化が著しく更新が困難になった場合に、当該施設を地域活動等で活用したい等の要望があった場合は、譲渡に向けて検討をする。	指定管理者である町内会による自主性ある運営を推進するとともに、計画的な修繕を図っていく。 また、老朽化が著しく更新が困難になった場合に、当該施設を地域活動等で活用したい等の要望があった場合は、譲渡に向けて検討をする。
																				道支出金														
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施 【指定管理者】：各町内会（平成23～27年度） 【補修内容】 ：新川婦人研修の家　屋根及び軒天、畳表替え	上記のとおり							地方債								H26	上記のとおり			
																				その他														
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中 【指定管理者】：各町内会（平成23～27年度） 【補修内容】 ：美園婦人研修の家　調理室入口バリアフリー化、床張替	上記のとおり	―	―	―	―	―	―	―	―	一般財源		2,955	1,624	1,525	1,337	1,654	1,359				
		51113001																		合 計		2,955	1,624	1,525	1,337	1,654	1,359	H27	平成28年度以降の指定管理者の更新に向けて事務を進めていく。			
5	2-①	公民館運営管理経費	教育委員会	社会教育G	S60	―	ソフト	一般会計	地域住民に交流・研修の場を提供することにより、生涯学習の環境の充実を目的とする。	H25	公民館利用者	登別公民館、鷲別温泉公民館の運営管理及び鷲別公民館も含めた各公民館の老朽箇所の補修や備品の整備を行った。 【補修箇所】 鷲別公民館　　キュービクル外装 登別温泉公民館　誘導灯ランプ取替	登別市公民館条例、登別市公民館条例施行規則	公民館利用人数	人	2,335	2,370	2,360	2,360	2,360	2,360	国庫支出金								H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	地域住民に文化活動や交流・研修を行う身近な場所として利用されており、生涯学習の充実を図るうえで、事業を継続していくことが相当である。	生涯学習の場として施設の維持を図るため、施設の状態を把握し、必要な場合は内容を精査して修繕を実施していく。
																				道支出金														
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施 【補修箇所】 鷲別公民館　　玄関階段、玄関手摺取付 登別温泉公民館　ガラス・網戸	上記のとおり							地方債								H26	上記のとおり			
																				その他	行政財産使用料 公民館使用料 私用電話使用料	68	87	72	97	97	97				
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中 【補修箇所】 鷲別公民館　　エレベーター作動油交換 登別温泉公民館　外壁	上記のとおり	―	―	―	―	―	―	―	―	一般財源		1,279	1,273	3,521	367	367	367				
		51121001																		合 計		1,347	1,360	3,593	464	464	464	H27	上記のとおり			
6	2-①	教育施設運営管理経費	教育委員会	社会教育G	H18	―	ソフト	一般会計	市民が活発に文化・スポーツ活動を行うことができる環境を整えることにより、市民の健全な心身の育成を図ること目的とする。	H25	教育施設利用者	市民会館、鷲別公民館、総合体育館、陸上競技場について、（一財）登別市文化・スポーツ振興財団へ運営管理を委託し、効率的な運営管理を行った。 （平成23～27年度指定管理）	登別市民会館条例、登別市民会館条例施行規則、登別市公民館条例、登別市公民館条例施行規則、登別市総合体育館条例、登別市総合体育館条例施行規則、登別市体育施設設置条例、登別市体育施設設置条例施行規則	施設利用人数	人	179,412	171,524	180,000	180,000	180,000	180,000	国庫支出金								H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	施設を活用することにより、市民の豊かな心や健全な身体の育成につながっていることから、今後も事業を継続することが相当である。 また、指定管理者制度を活用し、施設の運営管理を行うことにより、効率的かつ効果的な運営を行っている。	事業の継続を図り、指定管理者による効率的な運営を進めることで、市民の健全な心身の育成を推進していく。
																				道支出金														
										H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり							地方債								H26	総合体育館について、平成27年度に大規模耐震改修を実施するため、内容を検討し、実施設計を進めた。（実施設計については、総合体育館整備事業で実施した。）			
																				その他														
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	―	―	―	―	―	―	―	―	一般財源		66,756	68,772	68,880	63,562	63,562	63,562				
		51121006																		合 計		66,756	68,772	68,880	63,562	63,562	63,562	H27	・市民会館、鷲別公民館の使用料金の見直しを図るとともに、平成28年度以降の指定管理者の更新に向けて事務を進めていく。 ・総合体育館については、大規模耐震改修を実施する。			
7	2-②	生涯学習の推進	教育委員会	社会教育G	H元	―	ソフト	一般会計	市民一人ひとりが自ら学び、学習成果を活用して新たな学びを得ることにより、豊かな心と生きがいを持つことのできる生涯学習循環型社会の構築を目的とする。	H25	市民	家庭、学校、団体等の相互連携を図り、生涯学習を推進した。 【市民会館サークル展】年１回 【教育広報の発行】年３回 【生涯学習のあゆみの発行】年１回	―	教育広報の発行	回	3	3	3	3	3	3	国庫支出金								H25以前	平成25年度から市民会館サークル展の会場を中ホールに集約し、新たな団体の参加を行い、内容の充実を図った。	維持	事業の中心であった生涯学習情報誌は教育全体の広報誌へとなったが、本事業の目的とする生涯学習社会の構築は市民が豊かな心と生きがいを持つために必要なものである。生涯学習を充実させるため、他者に対し自己の活動を発表する機会の充実も求められており、その中で市民会館サークル展は重要な発表の場となっている。しかし、近年は団体同士の交流が少なく、参加団体も減少していたことから、参加の幅を広げ、平成26年度は前年度の７団体から15団体に増加しており、今後も生涯学習を推進していくため、継続して取り組んでいくことが相当である。	生涯学習循環型社会の構築を目指すため、今後も継続して事業を実施していく。 市民会館サークル展については、市民活動センターが類似事業を平成26年度から市民会館で実施しており、事業の差別化を図るため実施の方法などを検討し、継続して実施していく。
																				道支出金														
										H26	上記のとおり	上記のとおり	―							地方債								H26	市民会館サークル展への参加を「日常的な市民会館利用団体」から「利用したことのある団体」に広げ、サークル活動の紹介の機会とサークル同士の交流を図った。			
																				その他														
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	―	―	―	―	―	―	―	―	―	一般財源		106	113	125	125	125	125				
		51122001																		合 計		106	113	125	125	125	125	H27	市民会館サークル展について、平日開催であること、2階部下及び中ホールでの開催であることから、観覧客の確保が課題であることから、広報やちらし等で広く周知を図る。			

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do																		Check			Action
									事業概要				事業の成果、目標								各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】										第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H27)における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	今後の事業の方向性【H28以降】
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称	H25 決算	H26 決算	H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案				
8	2-③	図書館運営管理事業	教育委員会	図書館	―	―	ソフト	一般会計	図書館資料の整備と読書推進事業の実施、配本所の機能強化に努めることにより、市民の教育文化の向上に寄与することを目的とする。	H25	図書館利用者	図書館資料の整備と市民の求める資料の提供に努めるとともに、全ての市民を対象にした読書推進事業を行った。	図書館法、登別市図書館条例、登別市図書館条例施行規則、登別市立図書館処務規程	貸出登録者数	人	21,081	25,826	25,000	25,000	25,000	25,000	国庫支出金							H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	・市民の学習する場や情報収集の場、さらには寛ぎの場として、引き続き市民に親しまれる図書館づくりのため、必要な事業である。	・事業の継続を図り、図書館の適正な運営管理に努めていく。 ・市民に図書館の利用法や存在意義・魅力を知ってもらう利用教育を通し、図書館を利用しない市民の利用促進に努める。
																				道支出金										
										H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり							地方債							H26	上記のとおり		
														貸出冊数	冊	234,993	227,228	230,000	230,000	230,000	230,000	その他										
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり							一般財源	9,096	7,903	8,547	8,547	8,547	8,547	H27	上記のとおり		
		51123001																		合 計	9,096	7,903	8,547	8,547	8,547	8,547				
9	2-③	移動図書館運行業務委託事業	教育委員会	図書館	H18	―	ソフト	一般会計	市民が地域で図書館サービスを利用できる環境を整えることにより、市民の教育文化の向上を図ることを目的とする。	H25	移動図書館利用者	移動図書館車の効率的な運行と巡回サービスの向上を図るため、運行業務を委託した。 【契約期間（債務負担行為）】 平成23年度～平成27年度（５年間）	図書館法、登別市図書館条例、登別市図書館条例施行規則、登別市立図書館処務規程	移動図書館車貸出冊数	冊	27,261	23,898	25,000	25,000	25,000	25,000	国庫支出金							H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	・図書館や配本所を直接利用できない市民のもとへ図書館サービスを提供するため、必要な事業である。	・今後も事業を継続し、図書館等を直接利用できない市民等へのサービスに努めていく。
																				道支出金										
										H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり							地方債							H26	上記のとおり		
														移動図書館車年間運行日数	日	225	226	226	226	226	226	その他										
										H27	上記のとおり	今年度をもって委託契約期間が終了することから、次年度以降の業務委託に向けた検討を行っている。	上記のとおり							一般財源	4,077	4,193	4,193	4,193	4,193	4,193	H27	次年度以降の委託契約期間については、車両の使用可能年数を勘案のうえ検討する。		
		51123002																		合 計	4,077	4,193	4,193	4,193	4,193	4,193				
10	2-③	図書・資料等購入費	教育委員会	図書館	―	―	ソフト	一般会計	図書館の蔵書を充実させるため、図書・資料等を収集・整理保存し、市民の利用に供することを目的とする。	H25	図書館利用者	市民の利用に供するための図書・資料等の購入を実施した。	図書館法、登別市図書館条例、登別市図書館条例施行規則、登別市立図書館処務規程	購入冊数（図書等）	冊	5,387	5,340	5,000	5,000	5,000	5,000	国庫支出金							H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	・市民の調査研究や生涯学習に資する図書・資料等の収集・整理保存に引き続き努め、蔵書の充実を図るため、必要な事業である。	・事業の継続を図り、図書・資料等の充実に努めていく。
																				道支出金										
										H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり							地方債							H26	上記のとおり		
														購入冊数（雑誌等）	冊	829	1,132	1,100	1,100	1,100	1,100	その他										
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり							一般財源	9,290	9,470	9,137	9,137	9,137	9,137	H27	上記のとおり		
		51123008																		合 計	9,290	9,470	9,137	9,137	9,137	9,137				
11	2-③	図書館ネットワークサービス広域化事業	教育委員会	図書館	H23	―	ソフト	一般会計	近隣市との図書館相互利用を可能にすることにより、市民が図書館を利用しやすい環境を整えることを目的とする。	H25	登別・室蘭・伊達の３市の市民	定住自立圏の連携事業として、登別・室蘭・伊達の３市の図書館情報システムや図書資料等を一体で運用・利用する事業である。（室蘭・伊達の２市で行っていた本事業に平成24年１月から当市も参加） 利用者は１枚のカードで３市の図書館を利用することができ、図書の予約・貸出・返却等を近くの図書館で行えるなど利便性が向上するほか、図書館の広域利用と効率的な図書館運営ができた。		室蘭・伊達に配送した登別の図書	冊	23,211	24,085	24,000	24,000	24,000	24,000	国庫支出金							H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	・３市の市民が各図書館を相互利用できるようになり、利便性が向上している。 また、市単独で図書館情報システムを構築運用するよりも、３市共同利用することでコストダウンを図ることが可能である。	・利用状況も高く推移しており、システム運用についても有益なことから、今後も事業を継続していく。
																				道支出金										
										H26	上記のとおり	上記のとおり								地方債							H26	上記のとおり		
																				その他										
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中		登別に配送された室蘭・伊達の図書	冊	16,962	17,826	18,000	18,000	18,000	18,000	一般財源	2,513	2,524	2,844	2,844	2,844	2,844	H27	上記のとおり		
		51123014																		合 計	2,513	2,524	2,844	2,844	2,844	2,844				
12	2-③	図書館分館整備事業	教育委員会	図書館	H26	H26	ソフト	一般会計	図書館分館を整備することにより、図書等の充実、バリアフリー化、夜間及び祝日の開館による利便性の向上を図ることを目的とする。	H25				購入書架等	台		書架６、紙芝居架１、ＤＶＤ架１					国庫支出金	0						H25以前		終了	図書館分館として整備したことで、バリアフリー化による障がい者・高齢者等の利用や夜間及び祝日の開館により、市民の利便性が向上した。また、オンラインデータベースや国会図書館デジタル資料の導入により、既存のIT環境を有効的に再利用することができた。	
																				道支出金	0									
										H26	図書館利用者	ショッピングセンターアーニスに図書館分館を整備し、８月１日に供用を開始した。	図書館法、登別市図書館条例、登別市図書館条例施行規則、登別市立図書館処務規程							地方債	0						H26			
																				その他	0									
										H27				蔵書冊数	冊		図書6,470、雑誌605、ＤＶＤ 618					一般財源	0	1,725					H27			
		51123016																		合 計	0	1,725	0	0	0	0				